

進学塾センシン 2024年度 特別講義

人口減少社会という未来

2024.8.10

目的

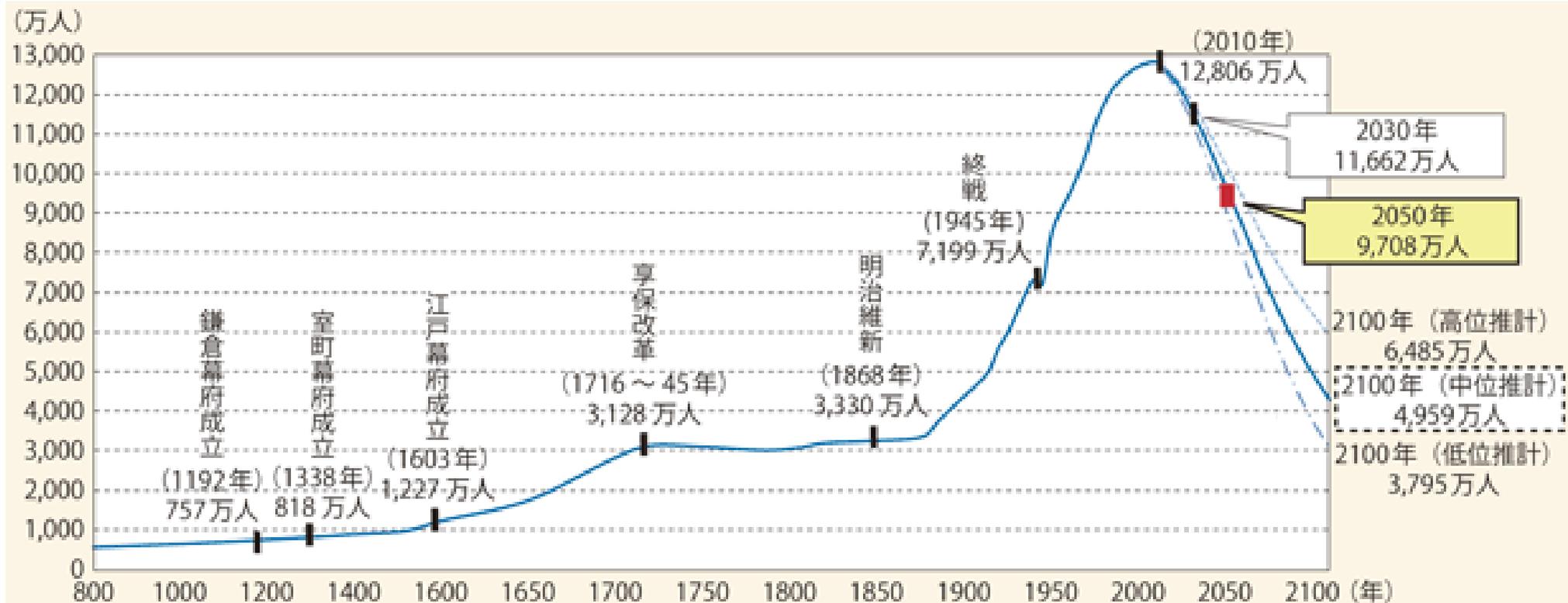
- 「わたしたちは今どんな時代を
生きているのか」を理解する
- 「わたしたちは今後どんな社会を
生きるのか」を考える
⇒ 「人口」というキーワードから

目次

1. 日本および世界の人口推移
2. 人口爆発の原因
3. 人口減少の原因
4. 人口減少社会という未来

1. 日本および世界の人口推移

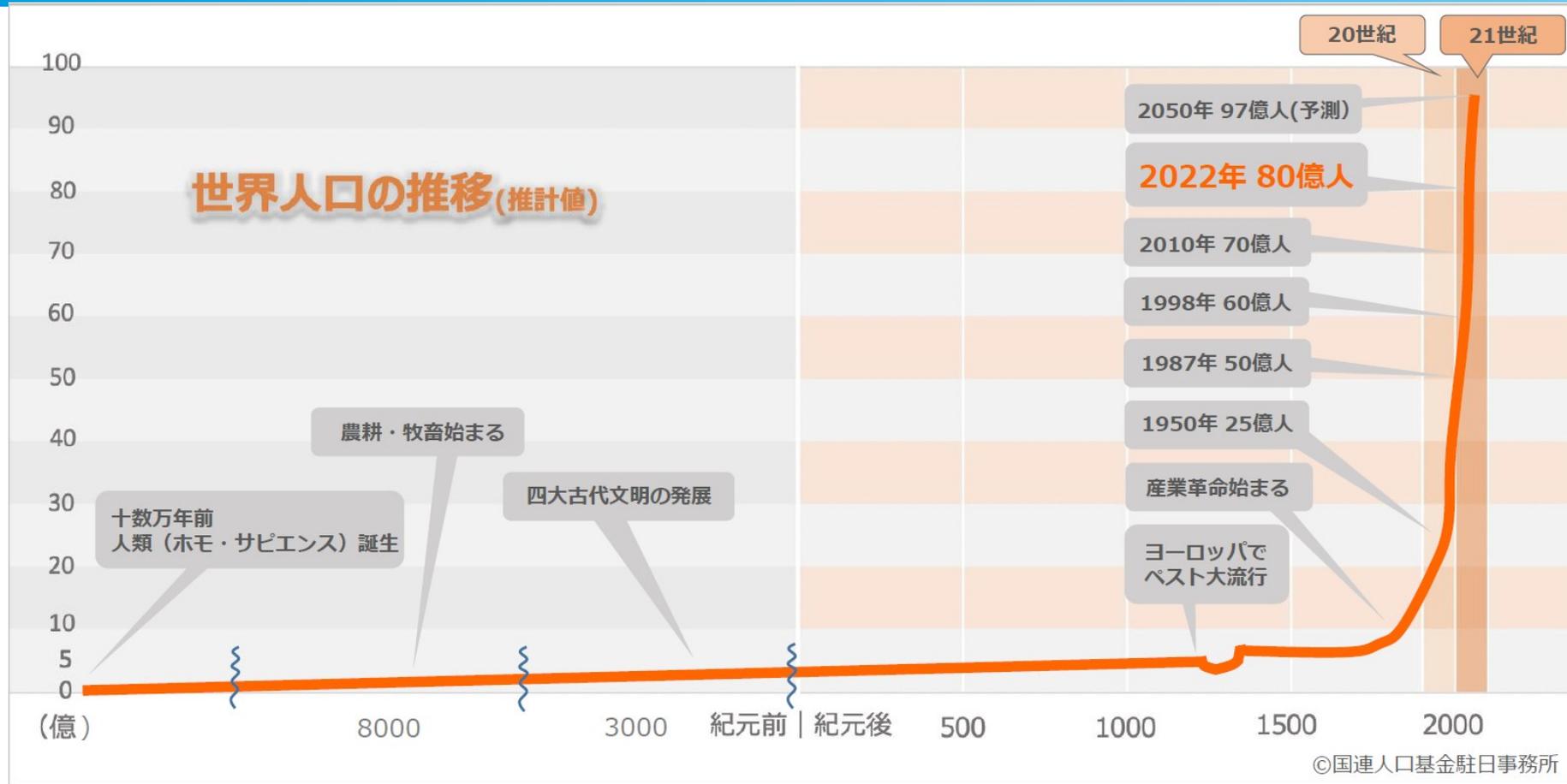
日本の人口の推移



資料) 2010年以前は総務省「国勢調査」、同「平成22年国勢調査人口等基本集計」、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012年1月推計)」より国土交通省作成

1. 日本および世界の人口推移

世界の人口の推移



出典：国連人口基金駐日事務所ホームページ

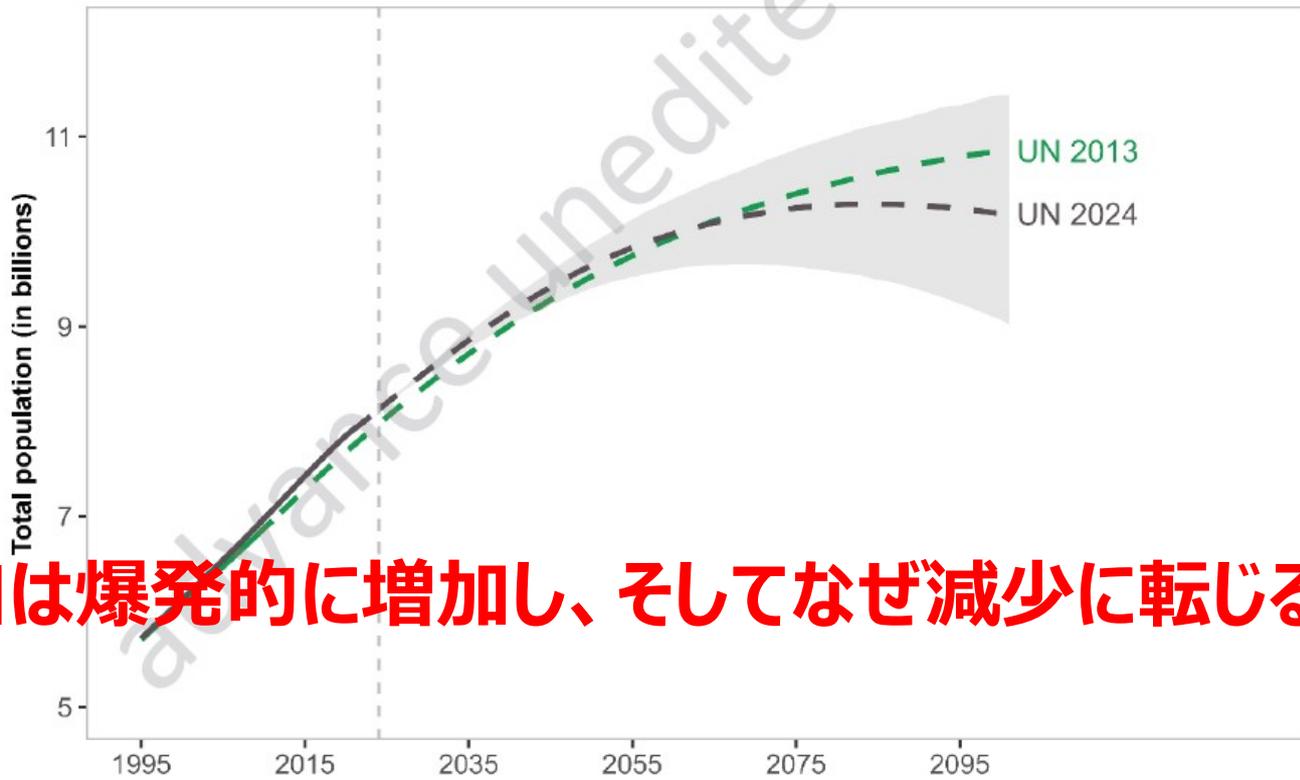
- The world's population is likely to peak within the current century.
 - The world's population is expected to continue growing over the coming fifty or sixty years, reaching a peak of around 10.3 billion people in the mid-2080s, up from 8.2 billion in 2024.
 - After peaking, the global population is projected to start declining gradually, falling to 10.2 billion people by the end of the century.

- One in four people globally lives in a country whose population has already peaked in size.
 - In 63 countries and areas, containing 28 per cent of the world's population in 2024, the size of their population peaked before 2024. This group includes China, Germany, Japan and the Russian Federation.

World Population Prospects 2024 Summary of Results

Figure I.1.

Global population, according to United Nations (*World Population Prospects*) in 2013 and 2024, 1995–2100



「なぜ人口は爆発的に増加し、そしてなぜ減少に転じるのか？」

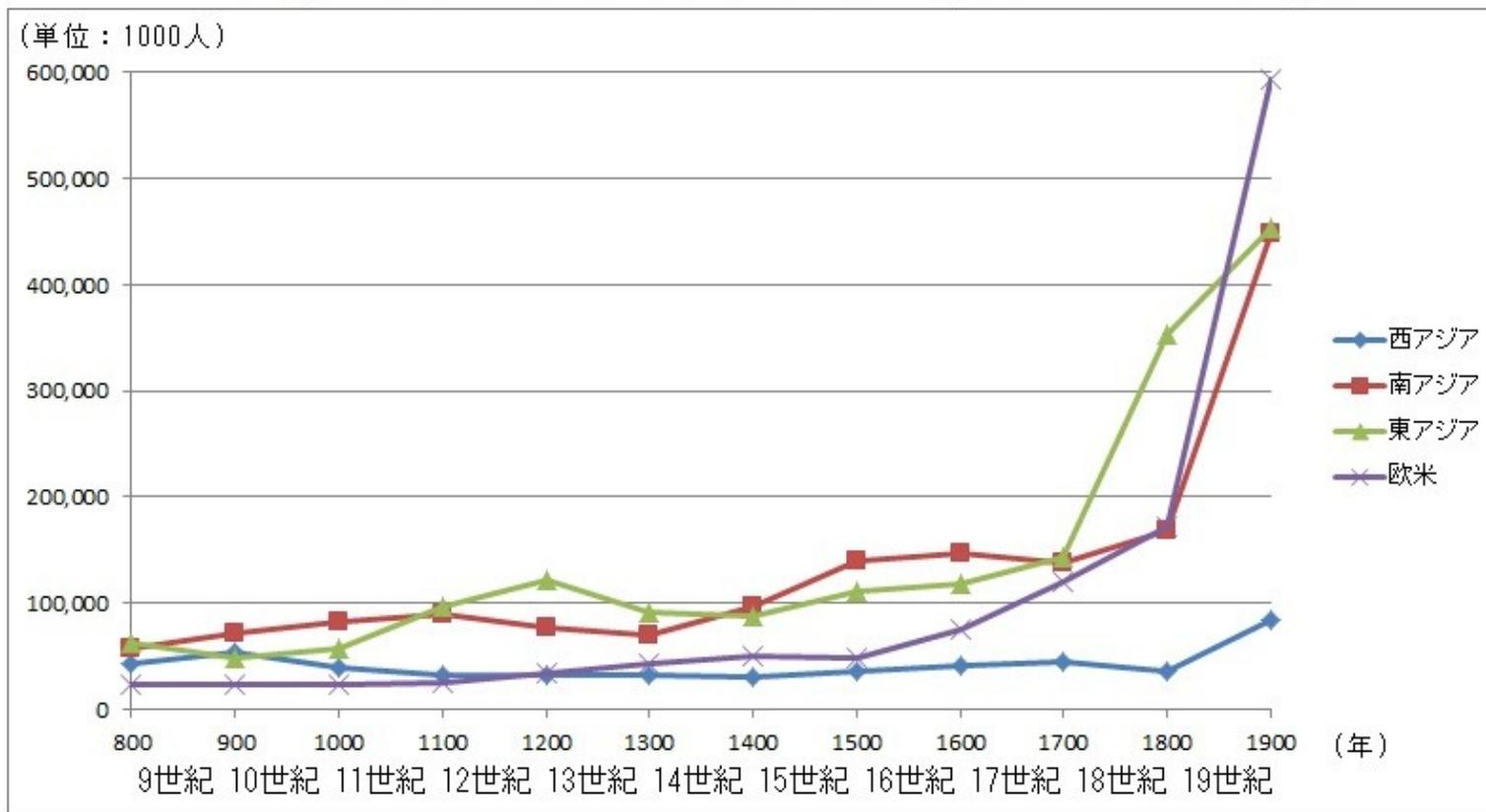
2. 人口爆発の原因

人口が急増し始めた19世紀



2. 人口爆発の原因 人口爆発はヨーロッパで始まった

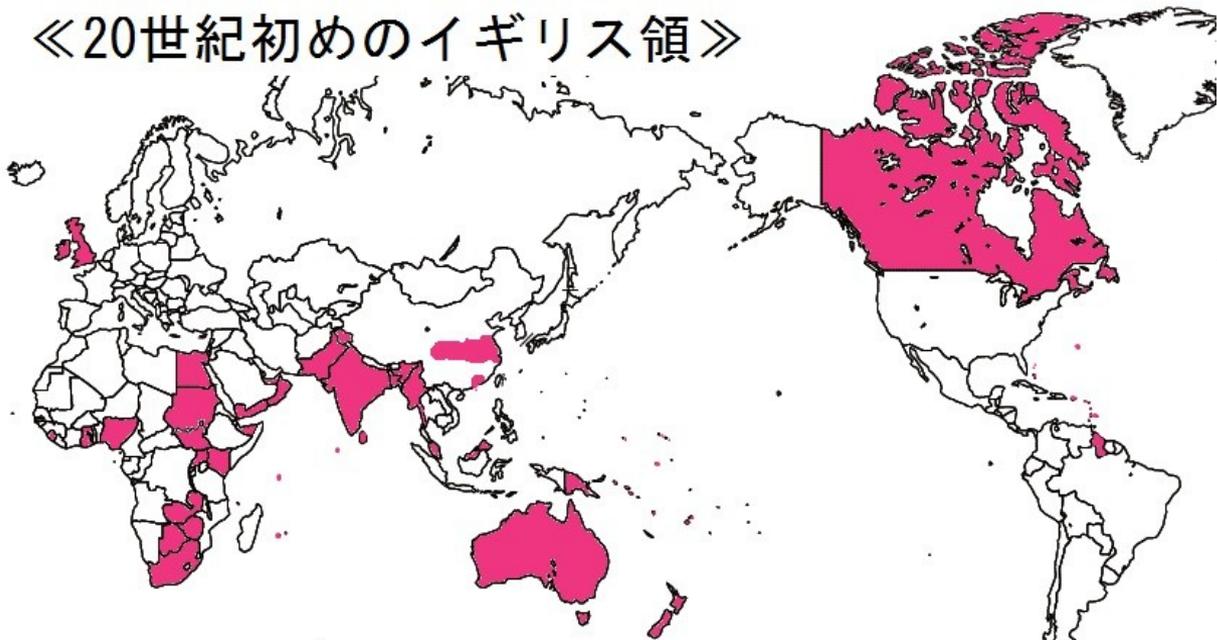
アジア各地域および欧米の人口推移（9-19世紀）



2. 人口爆発の原因

近代ヨーロッパで何が起こったのか？

《20世紀初めのイギリス領》



19世紀以降、欧米が世界を支配していく。

その後世界中が人口爆発。

⇒人口爆発の原因は近代ヨーロッパにある！

16世紀から19世紀にかけて、いったいヨーロッパで何が起こったのか？

ヨーロッパが世界を支配したことで、世界中に広まったものとは何か？

2. 人口爆発の原因 原因①：資本主義

- 資本主義とは？

...利益の一部を投資に回してさらなる利益獲得を狙う、
こうした態度が当たり前となった経済システム。

つまり「永遠につづくお金儲け競争」。

- 資本主義の成立条件

- ・パイの拡大（経済全体の成長）

- ・財産の私有

2. 人口爆発の原因

原因①：資本主義 -パイの拡大-

- 西欧の世界進出
 - 16世紀以降のスペインとポルトガルによる征服活動
 - イギリスの三角貿易
 - 資本主義国家オランダの覇権



出典：Wikipedia「オランダ海上帝国」

⇒ヨーロッパ人は「投資（設備、技術革新、品種改良、株や証券購入etc.）をすればもっと儲かる」と信じるようになる。

2. 人口爆発の原因

原因①：資本主義 -財産の私有-

- 市民革命

- イギリス革命（17世紀）

- アメリカ独立革命（1776年～）

- フランス革命（1789年～）

⇒資本家が王侯貴族から権力を奪い、「私有財産の不可侵」（＝勝手におれたちからお金を奪うな）を人権のひとつとする。



2. 人口爆発の原因

原因①：資本主義

- 資本主義経済になると...

- 農業生産が拡大する
- インフラへの投資が増え
輸送量が拡大する

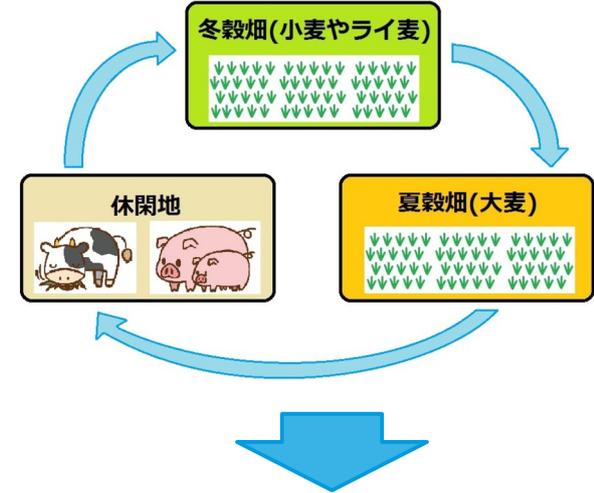
食糧が増え、人が飢えなくなる



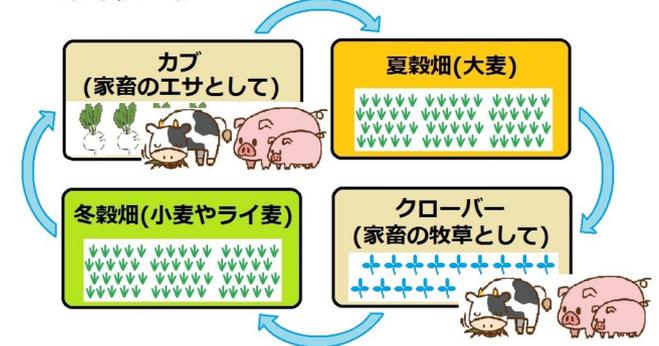
人口が急激に増加する

イギリス農業革命の一例→

三圃制のイメージ...3つの畑を1年ごとにローテーション



ノーフォーク農法...4つの畑を1年ごとにローテーションのイメージ



- 産業革命とは？

...工場で機械を使って製品を大量生産するようになること。
つまり「手作りの世の中から機械の世の中への転換」。

- 18世紀後半～、イギリスで最初に起こり、世界中に広まる。



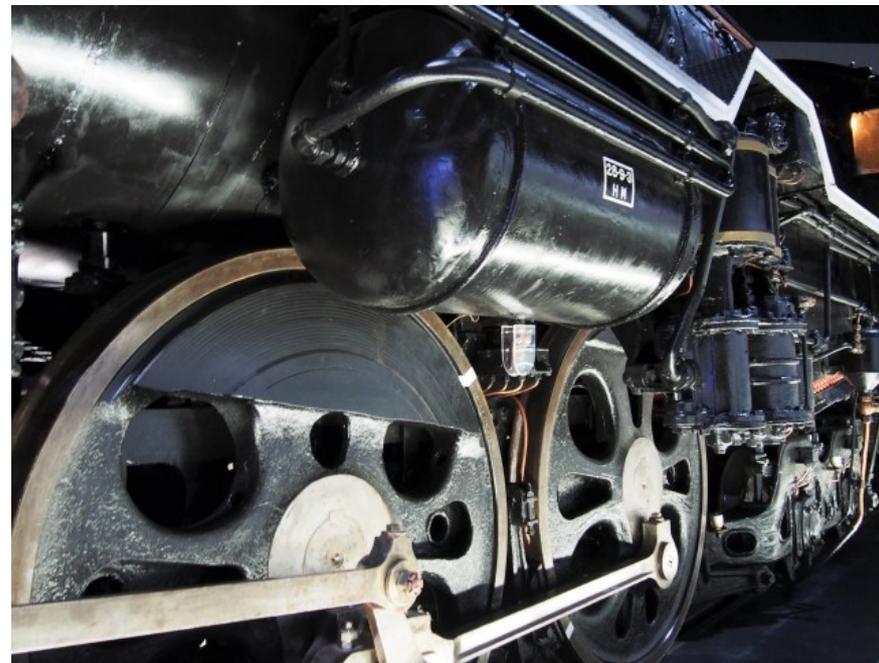
2. 人口爆発の原因 原因②：産業革命

- 産業革命が起こると・・・
 - ・農業生産がさらに拡大する
 - ・輸送量もさらに拡大する

食糧がさらに増え、栄養がいきわたるようになる



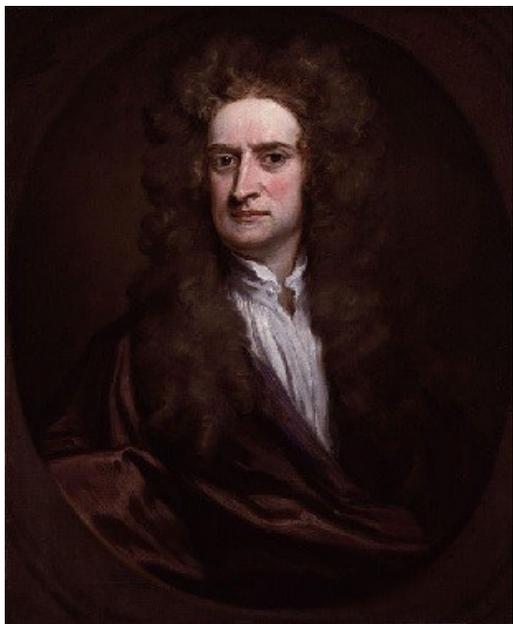
人口がさらに増加する



1776年にはジェームズ・ワットが改良した蒸気エンジンの商業利用が始まった

- 近代科学とは？

...観察可能な量だけを数学で記述する表現方法。



【第1法則：慣性の法則】

外から力を受けなければ、物体は静止または等速直線運動をし続ける。

【第2法則：運動の法則】

$F = ma$ (Fは力 m は質量 a は加速度)

【第3法則：作用・反作用の法則】

2つの物体間の作用・反作用は、直線上にあり、逆向きで、大きさが等しい。

2. 人口爆発の原因 原因③：近代科学

- 科学が発展すると・・・
 - 機械化が進み生産量・輸送量が激増する
 - 医療が発達する（例：感染症の予防と治療）
 - 公衆衛生の整備が進む（例：水の塩素消毒）
 - 医薬が進歩する（例：抗生物質の登場）

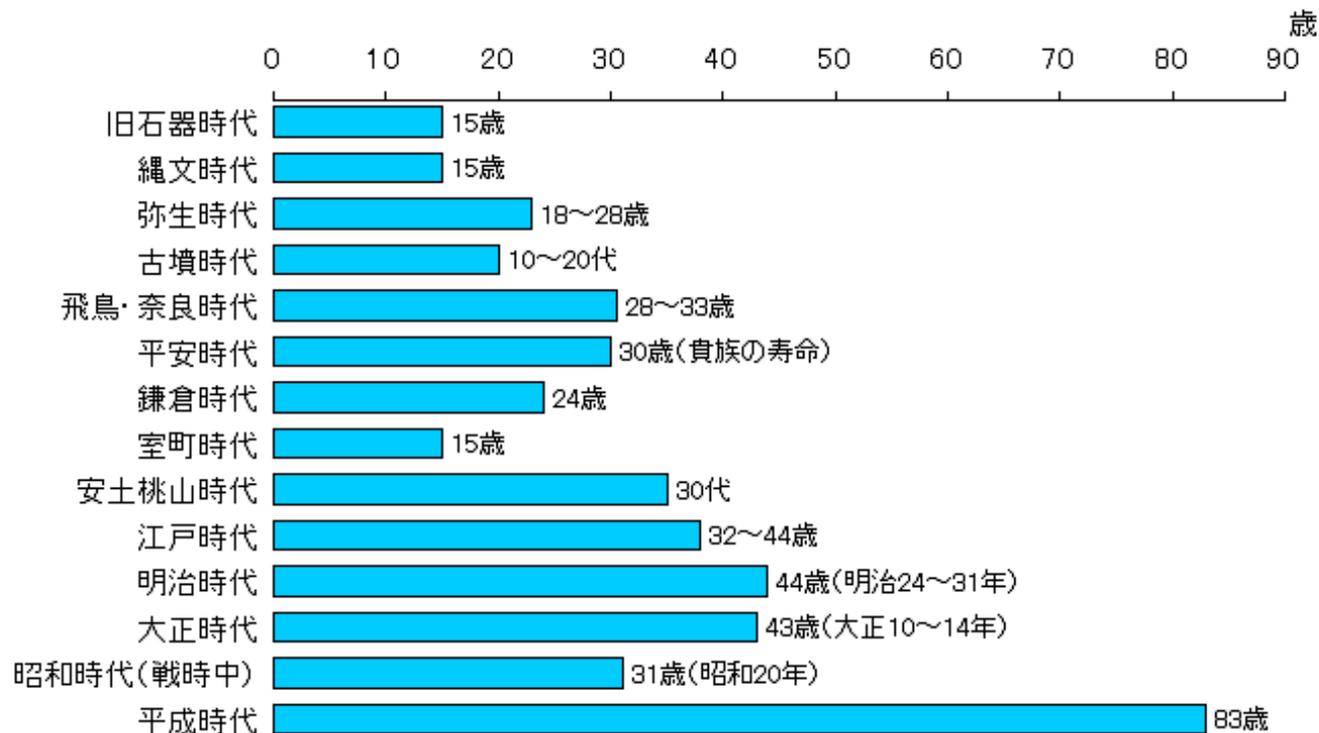
人は簡単に死ななくなり、寿命が延びる

→人口爆発へ

2. 人口爆発の原因

原因③：近代科学

日本人の寿命の変遷



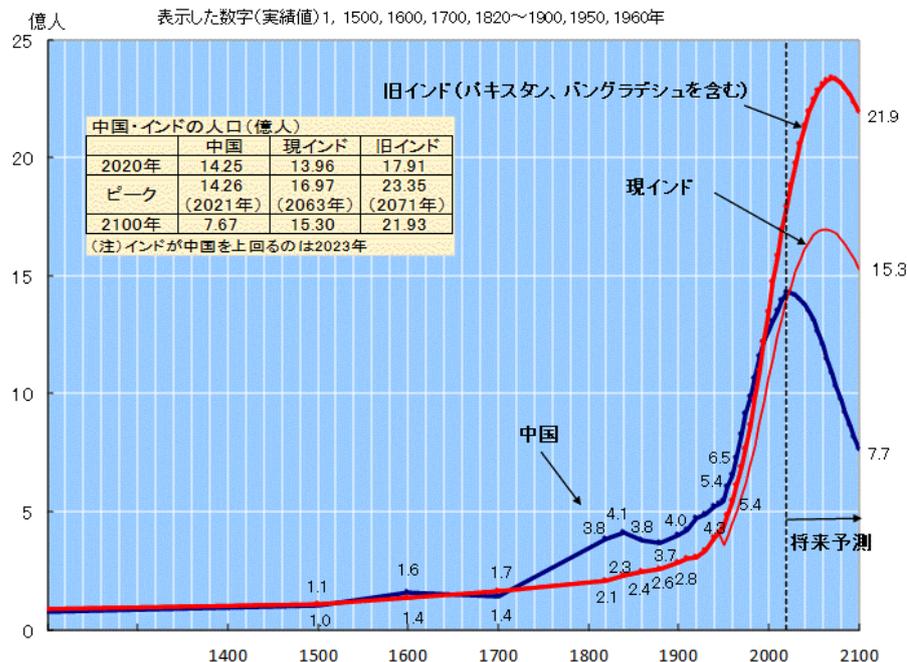
(資料)「寿命図鑑」いろは出版(2016年)

2. 人口爆発の原因

3つの要因が世界中に広まる

- 日本：明治維新（1868～）
- 発展途上国：欧米による植民地化や第二次大戦後の各種援助

中国とインドの超長期人口推移

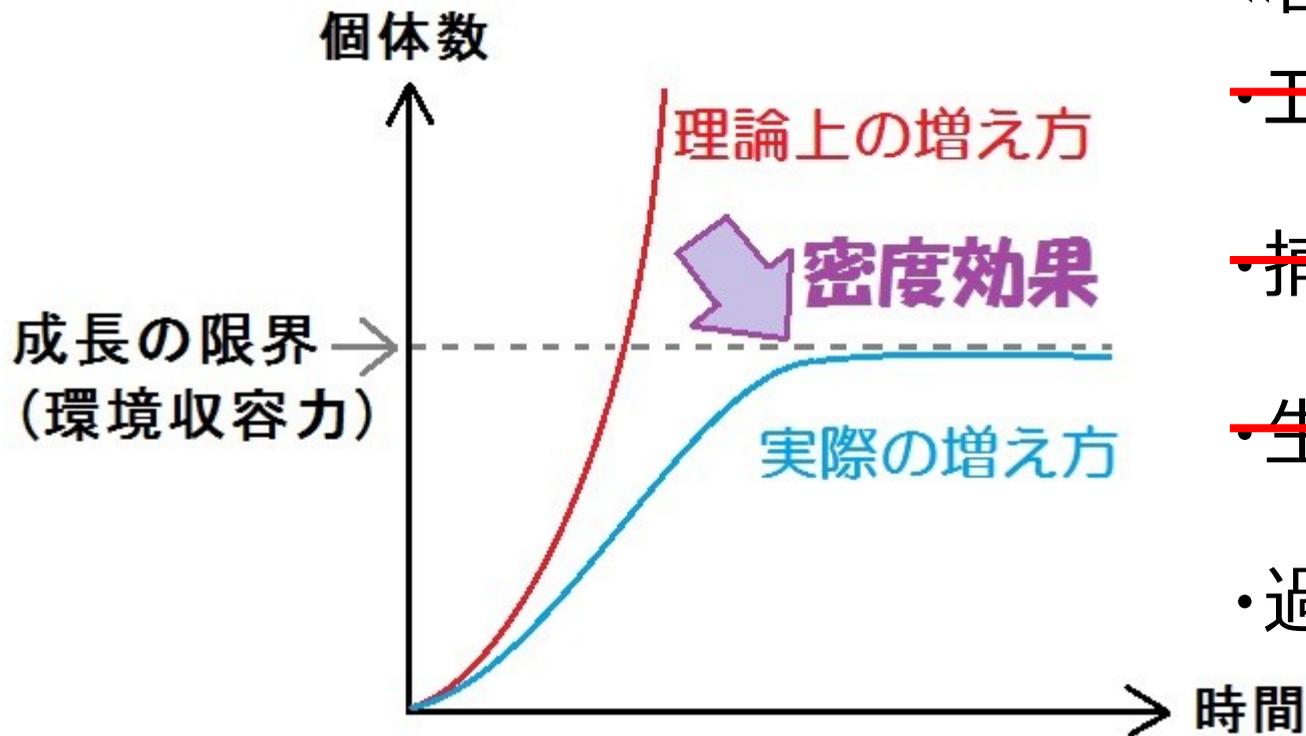


**近代ヨーロッパ発の
「資本主義」「産業革命」「近代科学」の3つが世界中に広まり
世界人口は爆発的に増加した**

3. 人口減少の原因

なぜ人口は減少しはじめているのか？

- 密度効果について



《密度効果の要因》

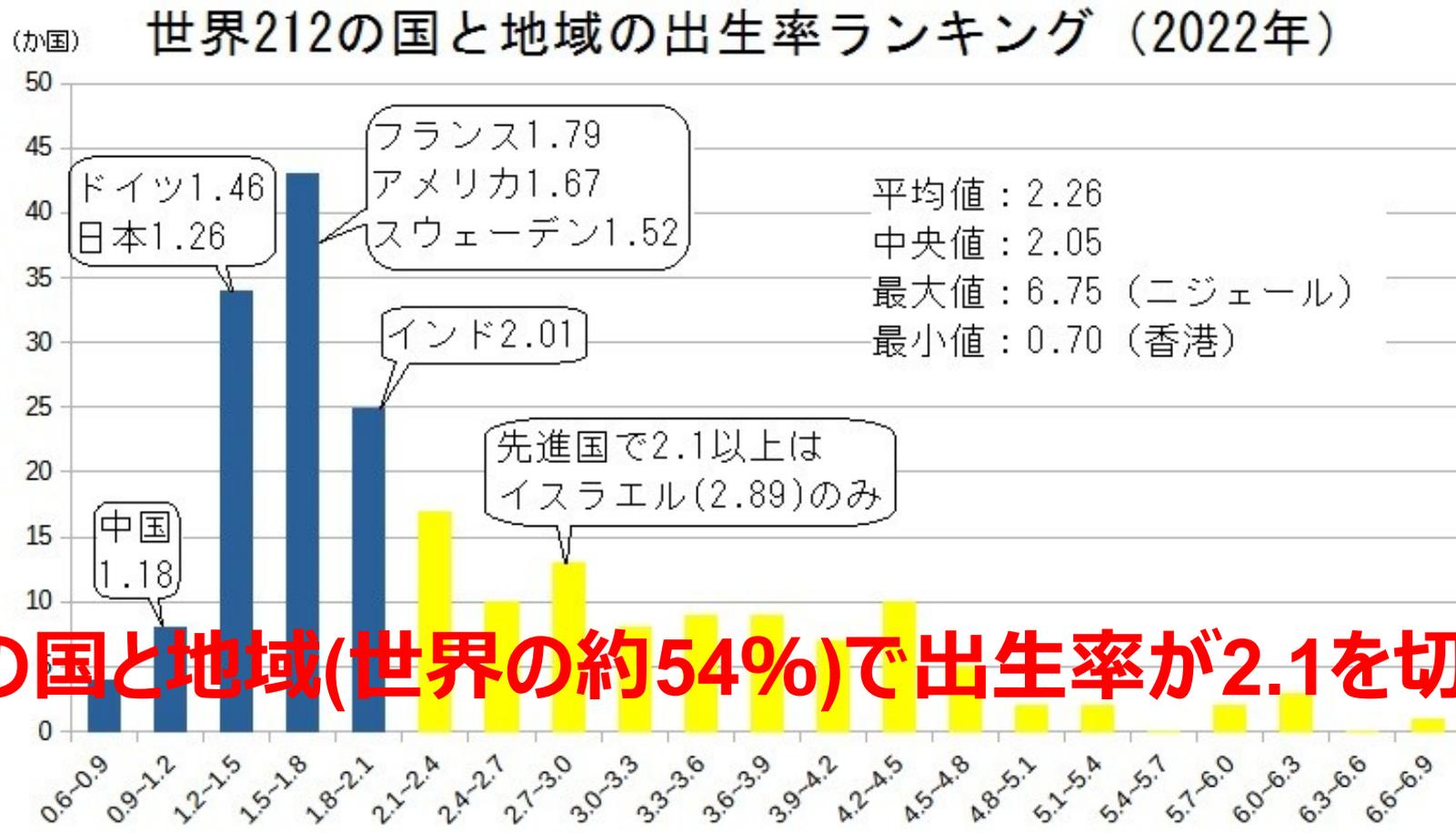
- ~~・餌の不足~~
- ~~・捕食者の増加~~
- ~~・生活空間の悪化~~
- ・過密ストレス

3. 人口減少の原因 = 少子化

- なぜ人口は減少しはじめているのか？
 - …生まれる子供の数が減ってきたから (= 少子化)
- 合計特殊出生率というものさし
 - …一人の女性が一生の間に産む子供の数。
 - 「2.1」で人口は安定する (= 人口置換水準)

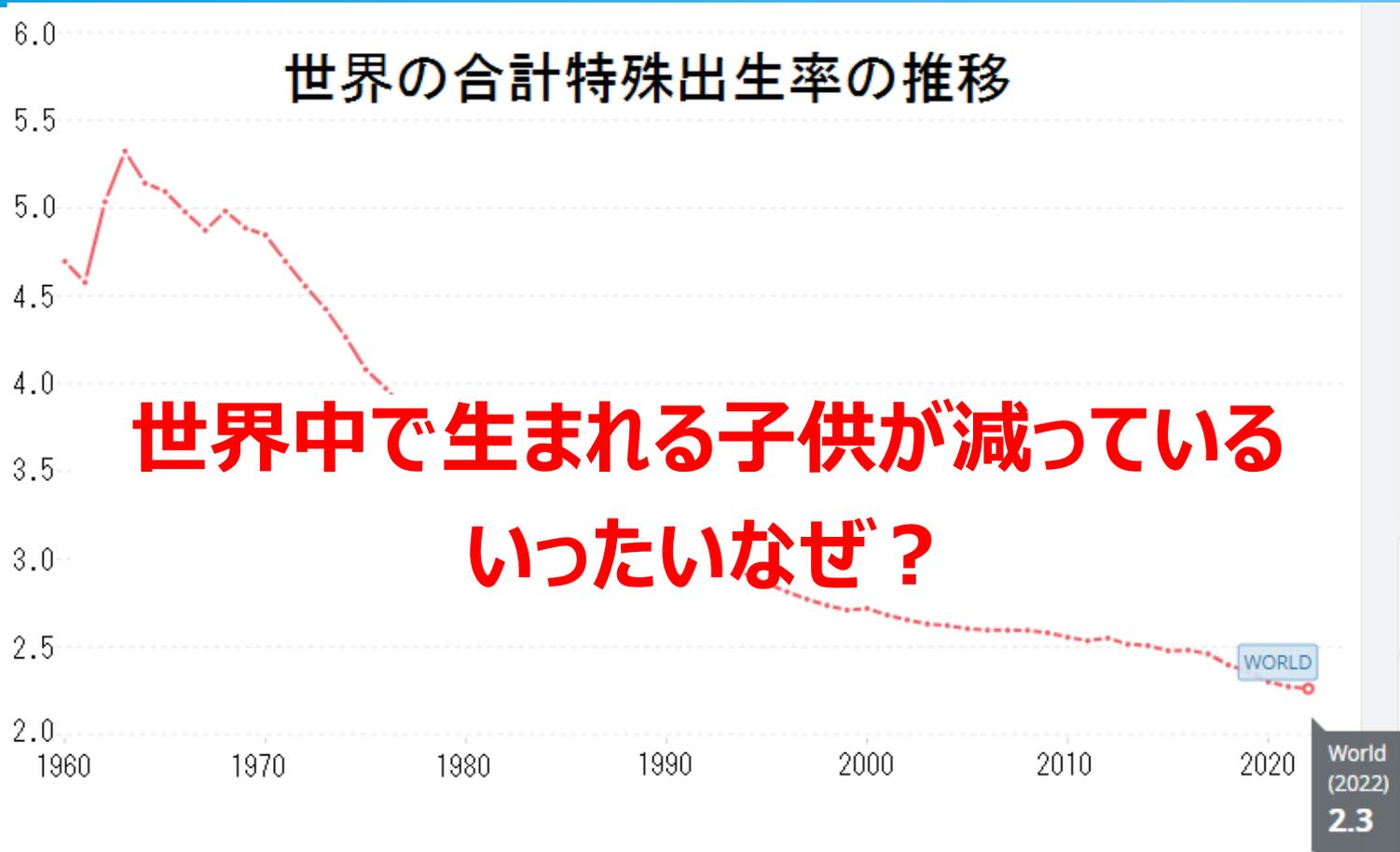
3. 人口減少の原因

世界の合計特殊出生率



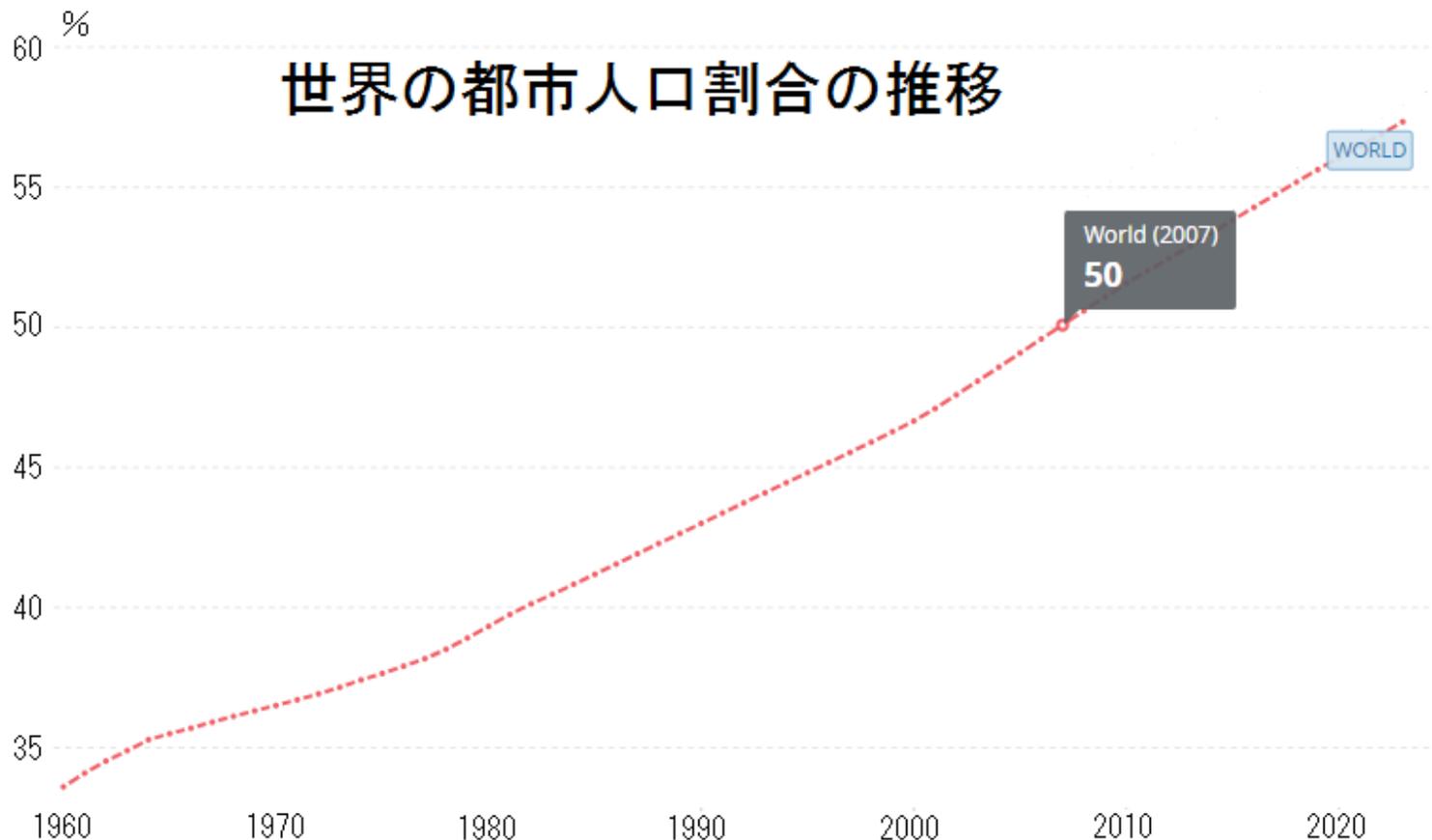
114の国と地域(世界の約54%)で出生率が2.1を切っている

World Bank Open Data "Fertility rate, total (births per woman)" をもとに作成



3. 人口減少の原因 原因①：都市化

- 都市化が少子化につながるワケ
 - 経済が発展する（特に産業革命以降）
 - 商工業やサービス業に携わる人が増える
 - ビジネスの機会を求めて、人が都市に集中する（＝都市化）
 - 農村では子供は「働き手」になるが、都市では「負担」になる
 - 経済的負担から、親は子供の数を減らす
 - 少子化



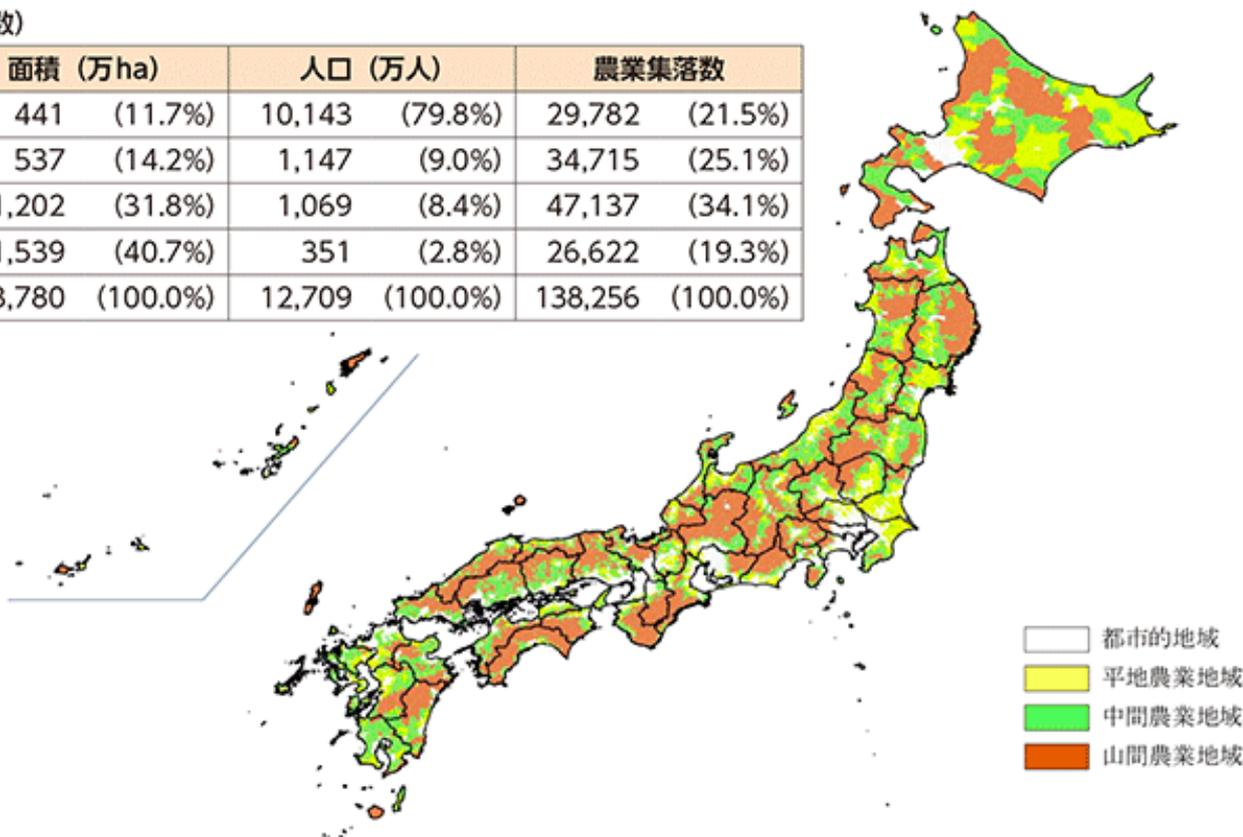
3. 人口減少の原因

日本の都市化

図表 3-1-1 農業地域類型区分とその面積・人口・農業集落数（平成27（2015）年）

(面積・人口・農業集落数)

農業地域類型区分	面積 (万ha)	人口 (万人)	農業集落数
都市的地域	441 (11.7%)	10,143 (79.8%)	29,782 (21.5%)
平地農業地域	537 (14.2%)	1,147 (9.0%)	34,715 (25.1%)
中間農業地域	1,202 (31.8%)	1,069 (8.4%)	47,137 (34.1%)
山間農業地域	1,539 (40.7%)	351 (2.8%)	26,622 (19.3%)
全 国	3,780 (100.0%)	12,709 (100.0%)	138,256 (100.0%)



日本の都市人口割合

1900年：32%

1930年：50%

↓
2015年：80%

出典：農林水産省「令和元年度 食料・農業・農村白書」

3. 人口減少の原因 「子育て支援」で少子化は解決？

ドイツの主な子育て支援制度

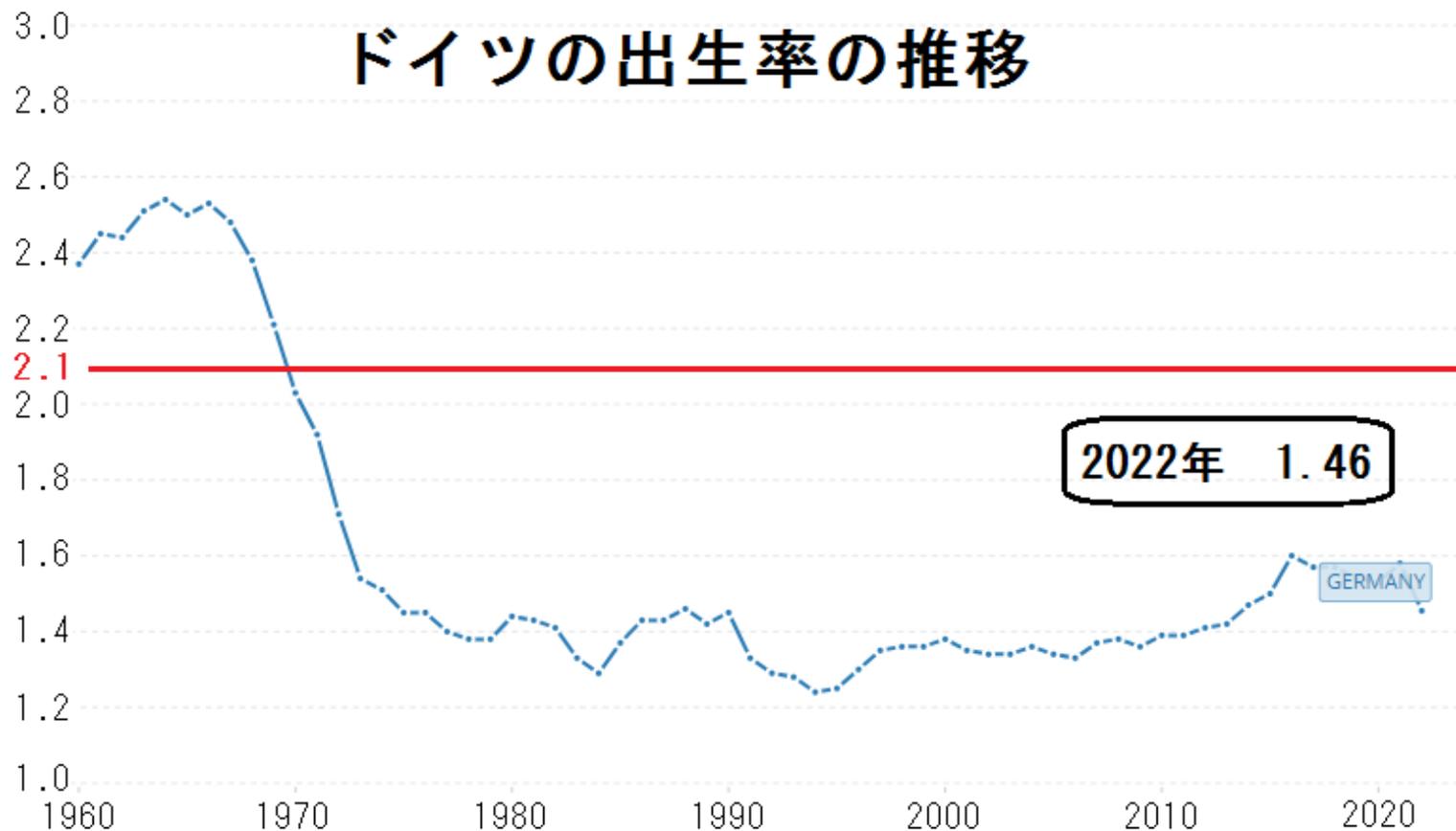
- **母親手当**：出産予定日の6週間前～出産後8週間、自身の最低平均給与を満額受給できる。
- **両親時間**：いわゆる育休制度。最長3年間。職場復帰と職場でのポジションが保証される。
- **両親手当**：平均手取り賃金の67%が受け取れる。一人当たり最短2か月・最長12か月で、両親合わせて14か月受給可能。
- **両親手当プラス**：平均手取り賃金の33%が受け取れる。両親同時に受給可能、最長28か月。短時間勤務でも満額受給できる。

3. 人口減少の原因 「子育て支援」で少子化は解決？

スウェーデンの主な子育て支援制度

- **母親休暇**：産前産後7週間ずつ、計14週間。所得の約80%が支給される。
- **両親休暇**：いわゆる育休制度。18か月間のうち16か月は就労の有無にかかわらず両親給付（所得の約80%）が支給。この期間中、90日は父親に割り当てられ、譲渡不可。
- **看護休暇**：子供が病気等の場合に子供一人につき最長120日／年で有給休暇を取得できる。
- **学費**：義務教育・高校・大学・大学院すべて授業料無料。

3. 人口減少の原因 「子育て支援」で少子化は解決？



出典：World Bank Open Data "Fertility rate, total (births per woman) -Germany"

3. 人口減少の原因 「子育て支援」で少子化は解決？



出典：World Bank Open Data "Fertility rate, total (births per woman) - Sweden"

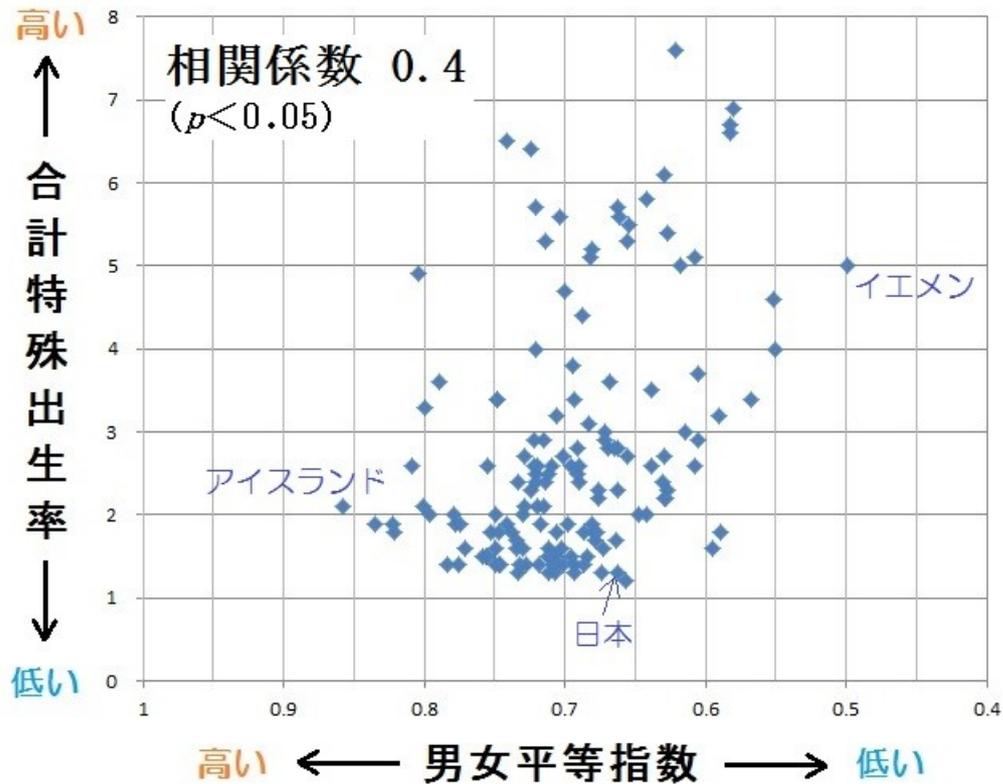
3. 人口減少の原因 原因②：女性の地位向上

女性の地位向上が少子化につながるワケ

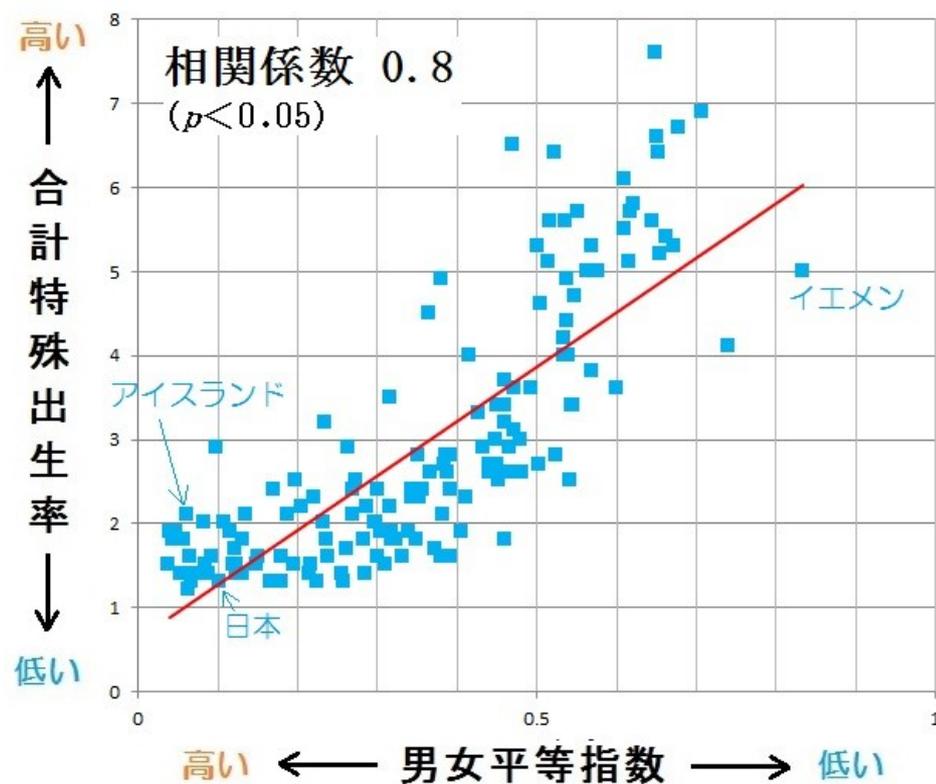
- **避妊、中絶などの権利**（= Reproductive Rights）
→ 子供の有無や数を女性自身が決められるようになる
「理想的な子供の数は？」→ 回答の平均値は「2.2人」
- **教育水準の向上**
→ 女性の社会進出が増え、未婚化・晩婚化が進む
25-29歳の日本女性未婚率：18.1%(1970)→62.4%(2020)

3. 人口減少の原因 原因②：女性の地位向上

男女平等と出生率の相関（世界）



世界経済フォーラム「ジェンダー・ギャップ指数」
2018年をもとに作成



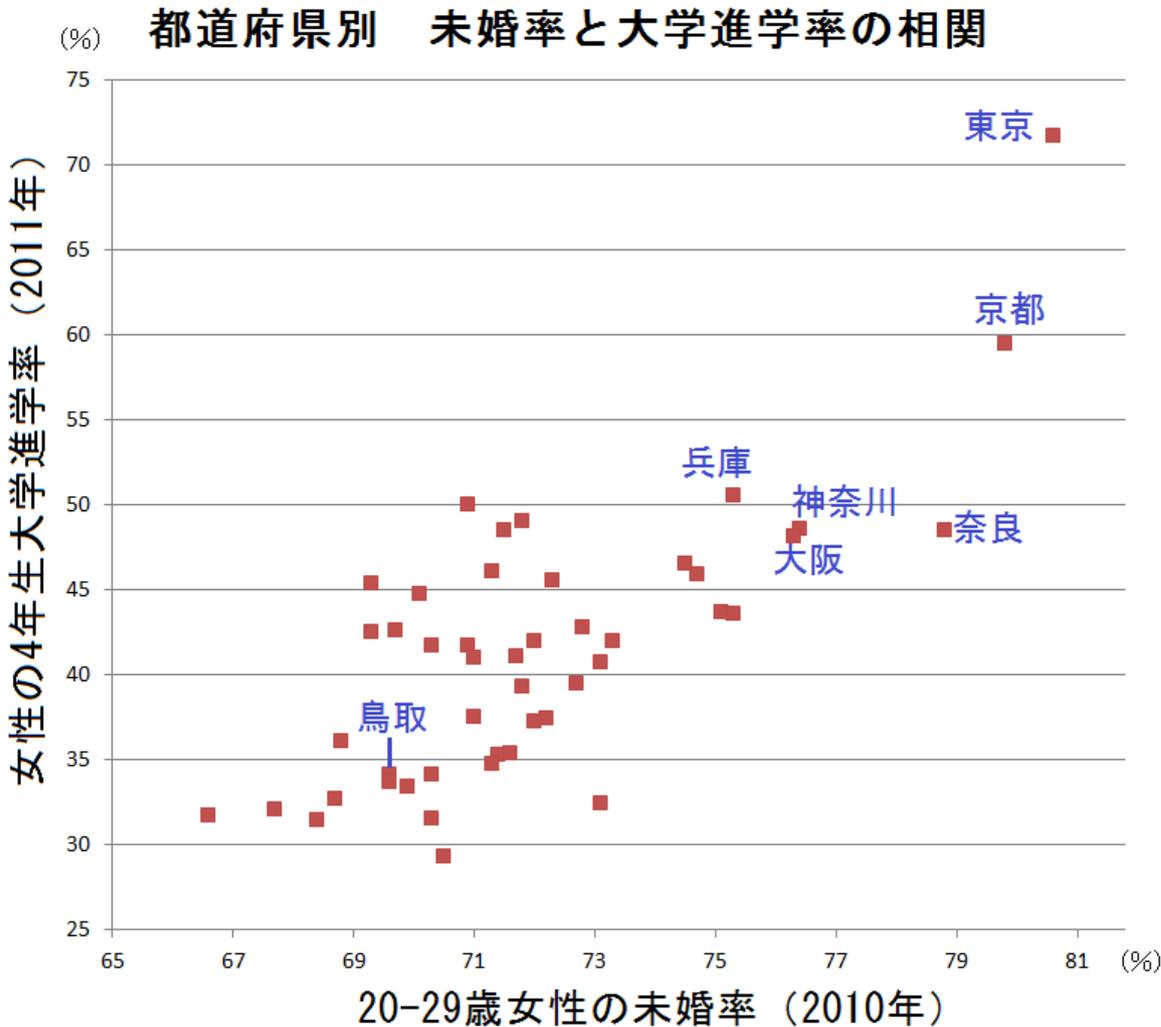
国連開発計画「ジェンダー不平等指数」
2017年をもとに作成

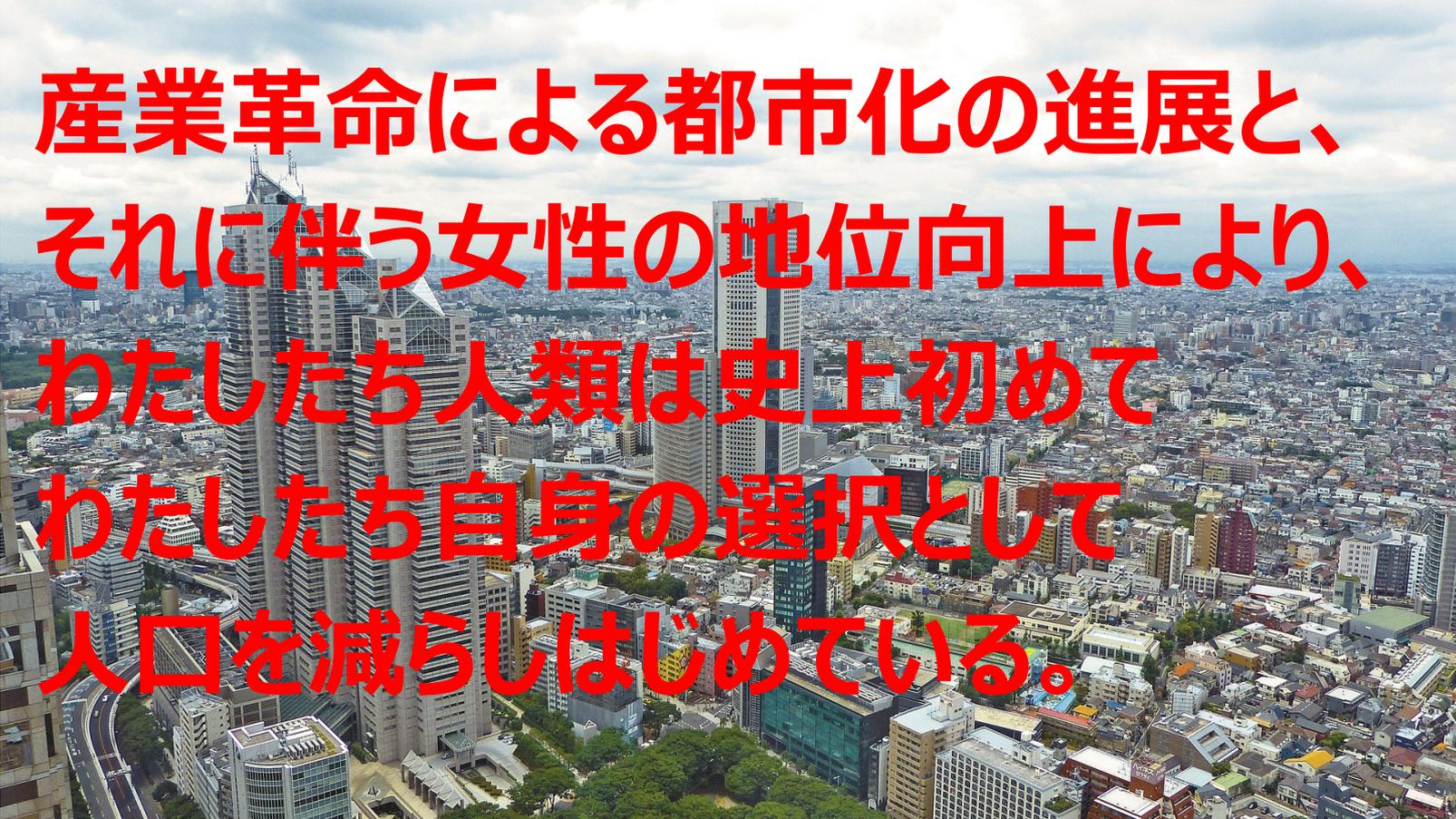
3. 人口減少の原因

原因②：女性の地位向上

大学進学率と 未婚率の相関 (日本)

総務省統計局「平成22年国勢調査
人口等基本集計」、
文部科学省「学校基本調査」をもとに
作成



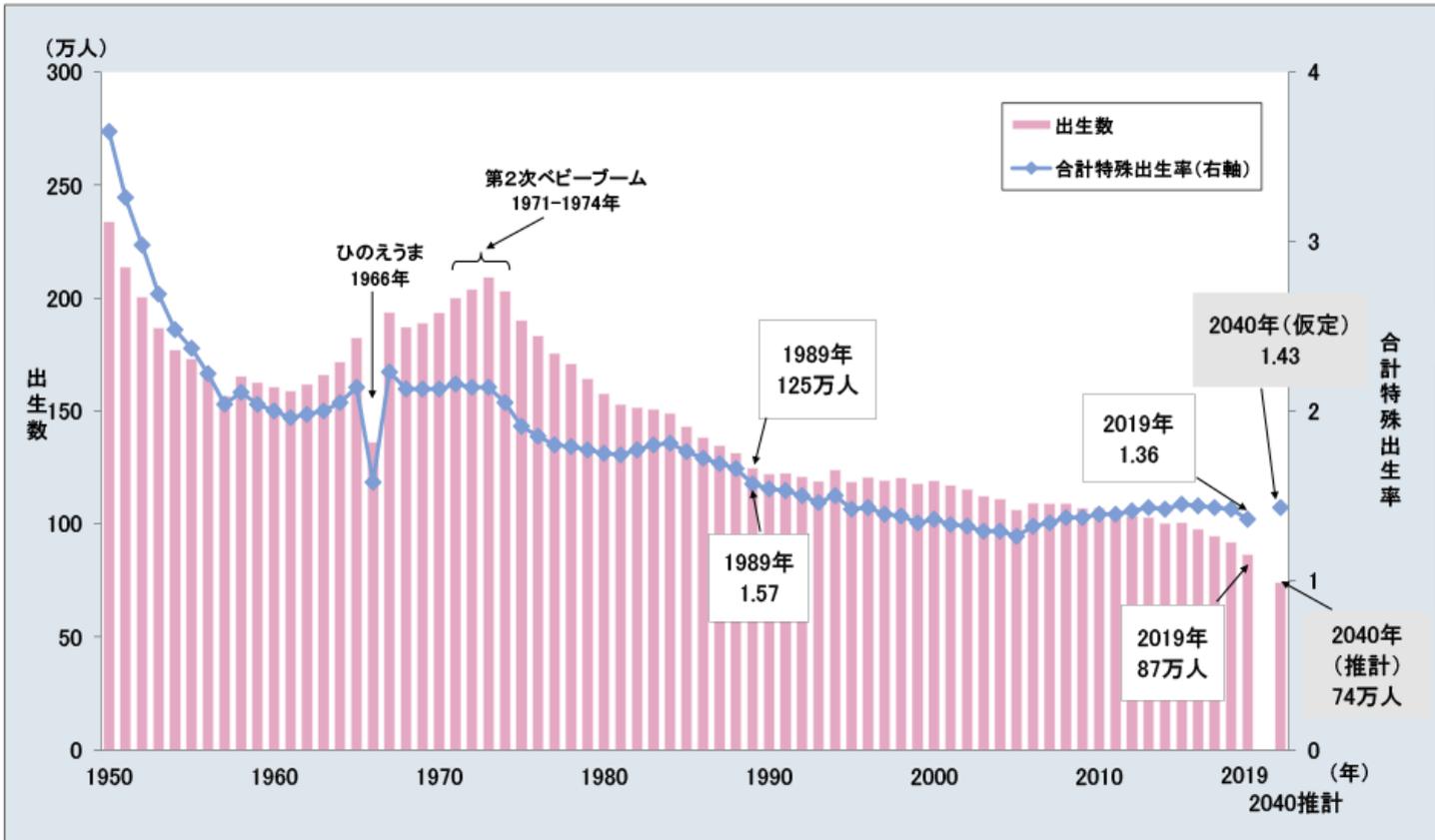


産業革命による都市化の進展と、それに伴う女性の地位向上により、わたしたち人類は史上初めてわたしたち自身の選択として人口を減らしはじめています。

4. 人口減少社会という未来

日本の出生数と出生率の推移

図表 1-1-7 出生数、合計特殊出生率の推移



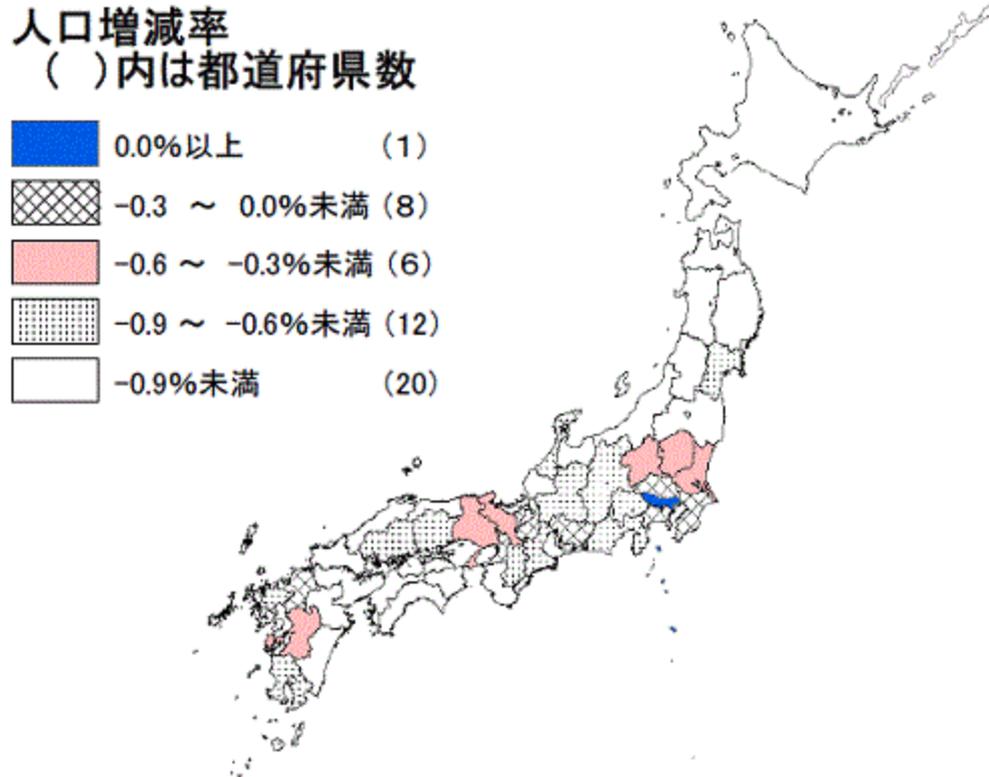
2023年
出生数：72万7277人
出生率：1.20

ここ10年の減少率が
続くと...
2050年の出生数は
27万3686人

出典：厚生労働省「令和2年版 厚生労働白書」

4. 人口減少社会という未来 都市化（＝過疎化）の進展

図4 都道府県別人口増減率



2025～2040年のどこかで
東京もやがて人口減少に
転じる。

出典：総務省統計局「人口推計（2023年10月1日現在）」

4. 人口減少社会という未来 少子高齢化の進展

図2 我が国の人口ピラミッド (2023年10月1日現在)

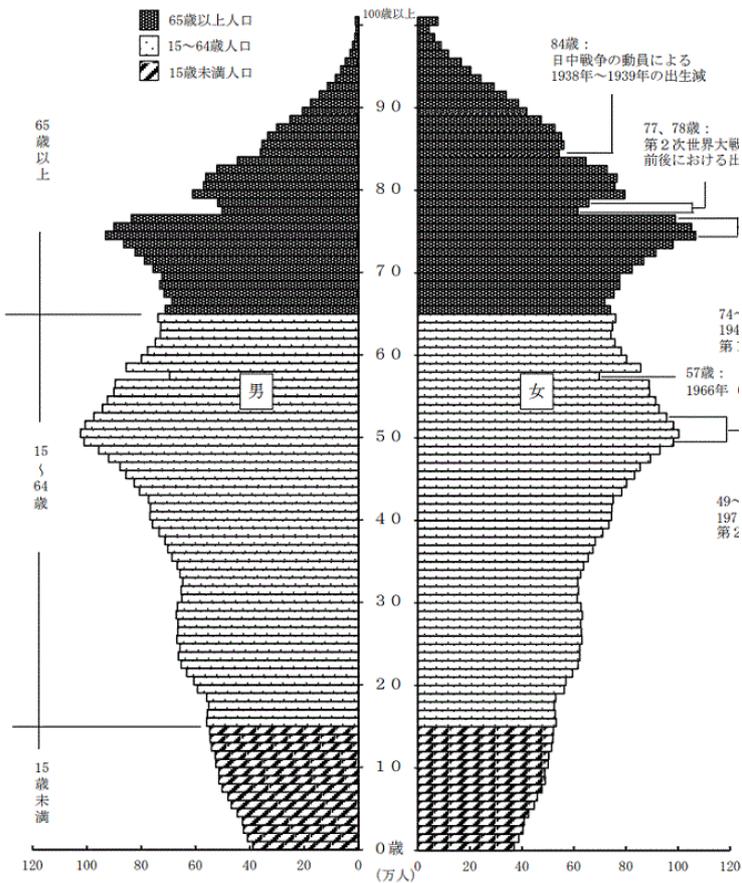
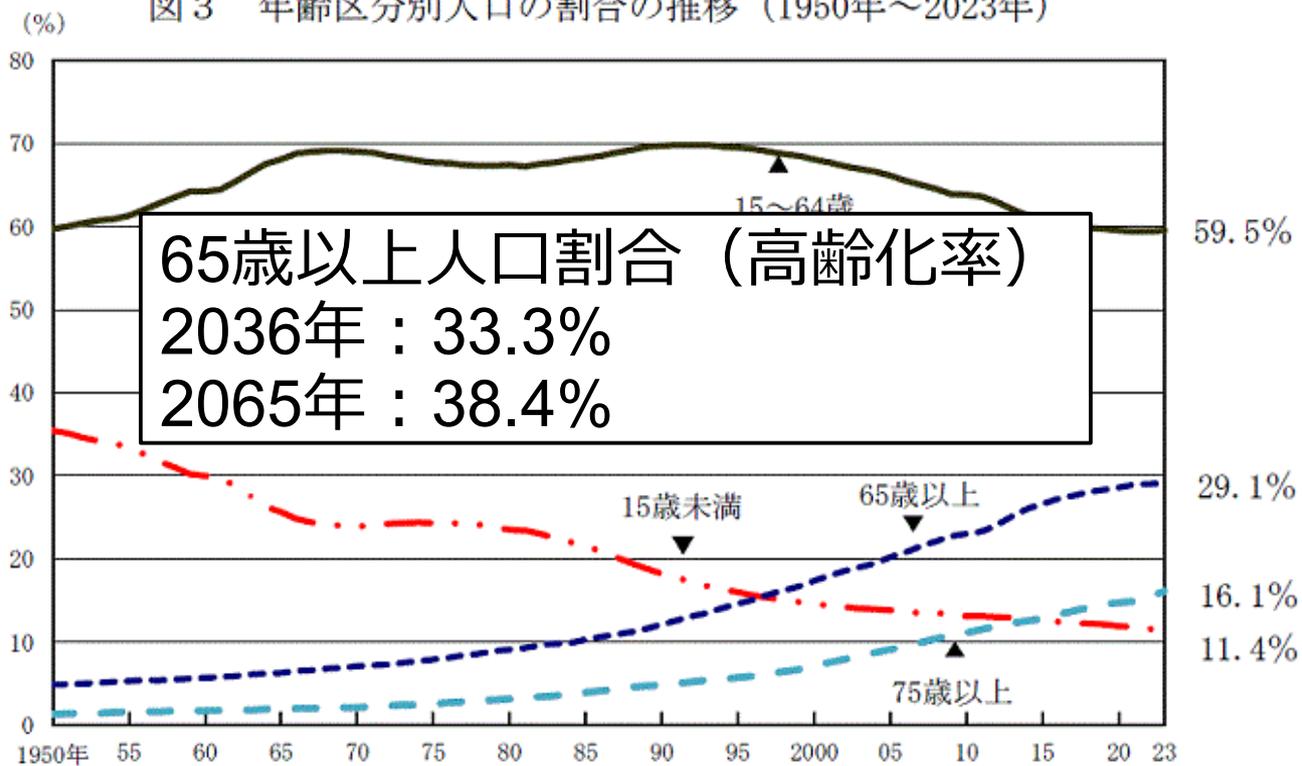


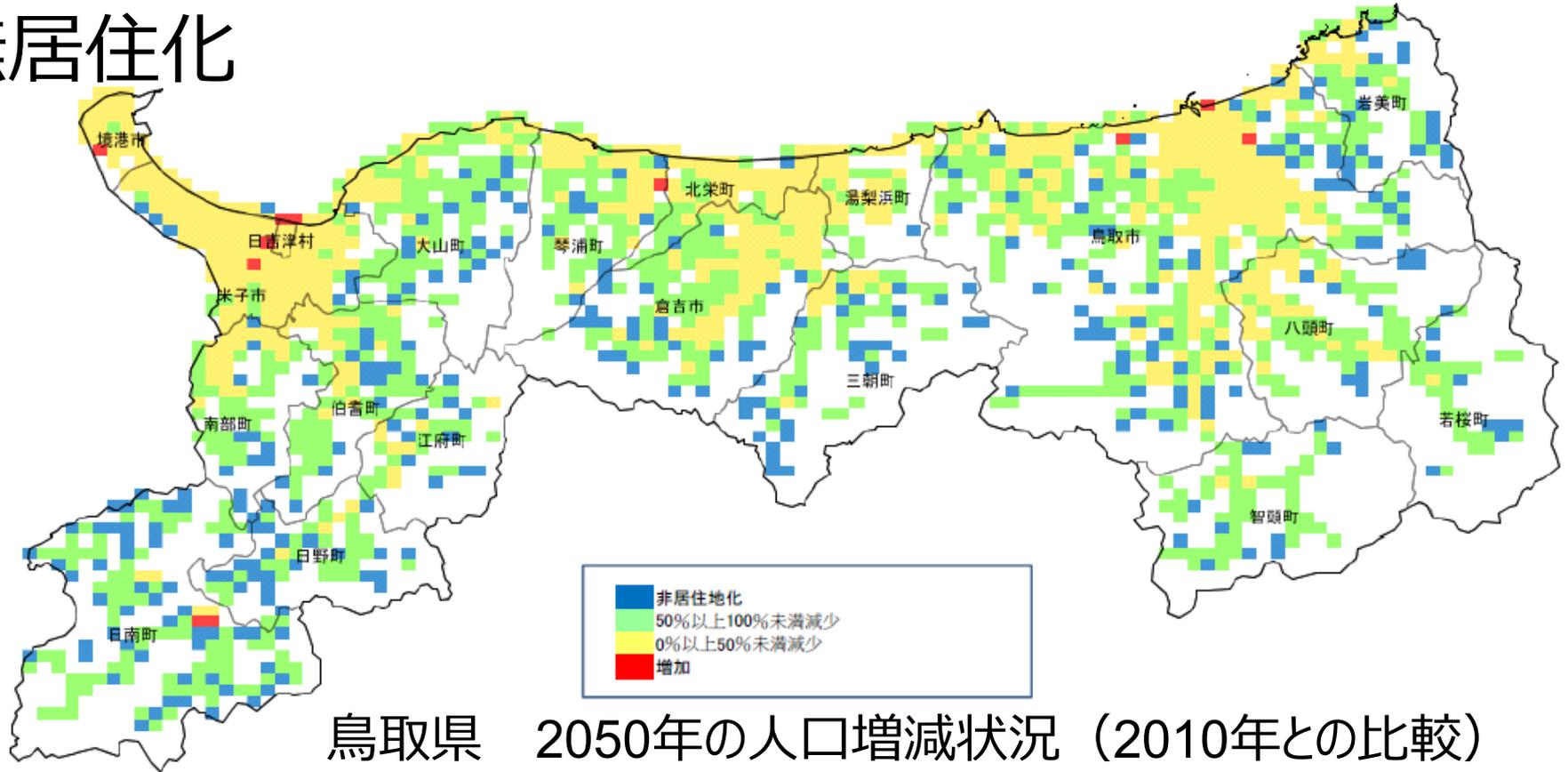
図3 年齢区分別人口の割合の推移 (1950年～2023年)



出典：総務省統計局「人口推計（2023年10月1日現在）」

4. 人口減少社会という未来 少子高齢化によって起こること①

● 無居住化



4. 人口減少社会という未来 少子高齢化によって起こること②

- 税金や社会保障等の負担増

«松本の今年度の支払い»

- 国民年金：〇〇〇〇〇〇〇円

←当日のみ公開

- 国民健康保険：〇〇〇〇〇〇〇円

+ 住民税、 所得税、その他諸々...

«現役世代：高齢世代の人口比»

2022年 2 : 1 → 2065年 : **1.3 : 1**

4. 人口減少社会という未来 少子高齢化によって起こること③

- 「当たり前前の日常」が消えていく
- 百貨店の撤退
- ローカル線の廃止、路線バスの縮小
- 道路、電気、水道がすぐに復旧しない
- 小・中学校、高校の統廃合
- 国立大学が倒産の危機に
- 自治体の半分以上が消滅する

いままでの「当たり前」が
通用しない、
まったく新しい世界に

4. 人口減少社会という未来 幸せに生きるには

①自分の価値を高める

例：日本セラミック株式会社

・・・赤外線センサ（エアコンや防犯設備等に使われる）
などをてがける電気機器メーカー。世界シェアトップ。

創業者の谷口義晴は立命館大学工学部卒業後、メーカーに勤務しキャリアを積む。大量リストラ時の1975年に仲間5名と独立。

⇒規模は小さくても個性を活かして活躍する



4. 人口減少社会という未来 幸せに生きるには

①自分の価値を高める

個性（強み）を身につけるには？

●勉強する

・・・大学でしっかり勉強するだけで、1%の人になれる。

(2023年18歳人口：110万人／国立大学入学者：9万8757人)

●社会に出てからも学びつづける

・・・歴史専攻なのに数学と英語を仕事として学びつづけたら。

4. 人口減少社会という未来 幸せに生きるには

② 自分を知る

例：河井寛次郎

・・・陶芸家。東京高等工業高校（東京工業大学）に進学し陶芸を学ぶ。超絶技巧の華やかな作品で有名となるが、実用品の美しさにひかれ「民藝運動」をおこす。晩年はより自由な作品を多数制作。

「新しい自分が見たいのだー 仕事する」

⇒ **自分自身と向き合うことで人生も豊かになる**



4. 人口減少社会という未来 幸せに生きるには

②自分を知る

自分自身と向き合うには？

- いろんな体験をする

・・・何が嫌で、何に幸せを感じる人間かがわかってくる。

- 想いや感情を言葉にする

・・・ノートに日記をつけてみる／友人や家族に素直に話す等々。

4. 人口減少社会という未来 幸せに生きるには

③人のために何かをするという生き方

- 人に喜んでもらうのはうれしい
 - ・・・自分を犠牲にすることなく、周囲や地域や大切な人のために、できることをやってみる。
- 情けは人のためならず
 - ・・・あなたを理解してくれる人は必ずいる。そして協力してくれる。

4. 人口減少社会という未来 最後に

人口減少社会という人類史上初めての事態にわたしたちは立ち会っている。

悲観的な予測も多々あるが、一方で、かつてないほど自由な生き方が可能で、若者の知的レベルも高い世界。

これまでの常識や価値観にとらわれる必要はない。

この世界を知り、自分を知り、自分の生き方を決めていくために、考えつつ、学びつつ進んでいこう。